

パナマ新聞

2018年 3月号

パナマ日本人学校
あさだ まさはる

Hola!



パナマのティエンダ（お店）



パイナップルは、ひとつ100円〜200円くらいです。
パナマの人はパイナップルをたくさんたべます。

白山小学校のみなさん、今年度最後の3月ですね。もう春らしくなってきましたか？6年生は小学校卒業に向けていそがしくすごしていると思います。最後までしっかりがんばってください！

さて、今回はパナマのお店です。お店のことをスペイン語では、「ティエンダ」といい、テントという意味です。市場などでテントをはって野菜などを売るところから「テント＝お店」なのです。

こちらのお店で、日本とちがうなあ〜と感じるところは「おつり」です。日本では、おつりをきっちりくれますが、こちらでは、1セントや2セント（1〜2円）くらいならおつりをくれなかったり、まけてくれたりします。23セントのおつりなのに25セント玉をくれたり、1セントおつりをもらえるはずなのにくれなかったりすることがあります。はじめは、「いい加減だな（怒）」と思っていましたが、1円くらいの細かいことは気にせず、「なんとなくあっていれればいいんじゃない」というゆるい考え方はありだな〜と思います。今では、とてもいいと思います。

そんなパナマのお店を見てください！



本屋さん（なぜか「ポテチ」も売っています）



屋台のかき氷屋さん



フライドチキンの
「ピオ♥ピオ」